

AFICS-Japan Library Talk
国連システム元国際公務員日本協会
ライブラリートーク

2021年2月6日（土曜日）午前10時－12時 日本時間

著者 服部英二
著書 『地球倫理への旅路 ― 力の文明から命の文明へ』
北海道大学出版会（2020）

ユネスコにおけるシルクロード調査から「文明間の対話」を、更に諸文明に「通底する価値」を発信した著者は、『文明の交差点で考える』（講談社現代新書 1995）、『出会いの風景 世界の中の日本文化』（麗澤大学出版会 1999）、『文明間の対話』（麗澤大学出版会 2003）、『文明は虹の大河 服部英二文明論集』（麗澤大学出版会 2009）、Letters from the Silk Roads（University Press of America 2000）、『未来を創る地球倫理 いのちの輝き・こころの世紀へ』（モラロジー研究所 2013）、『未来世代の権利；地球倫理の先覚者 J-Y・クストー』（藤原書店 2015）、『転生する文明』（藤原書店 2019）等を出版された。

9:50 開場

10:00 著者の紹介

10:05 服部英二氏による著書の内容の紹介と問題意識

10:30 パネル討論者

近藤誠一氏、地球システム・倫理学会会長、元ユネスコ大使・文化庁長官

山脇直司氏、星槎大学学長 東京大学名誉教授

山本忠通氏、元日本ユネスコ大使、

鈴木佑司氏、日本ユネスコ協会連盟理事長

11:00 参加者との質疑応答 司会：長谷川祐弘会長

11:40 次回の行事の案内

11:45 終了

著者紹介



服部英二（はっとり えいじ）京都大学大学院にて文学修士。同博士課程単位取得後、仏政府給費留学生としてパリ大学（ソルボンヌ）博士課程に留学。1973～94年ユネスコ本部勤務、首席広報官、文化担当特別事業部長等を歴任、1995年にはフランス共和国より学術功労章オフィシエ位（Officier de l'ordre des Palmes Academiques）、パリのUNESCO本部退官後にはマイヨール第7代ユネスコ事務局長の顧問、続いて松浦晃一郎第8代事務局長の官房特別参与に任命される。現在：麗澤大学国際研究所客員教授、地球システム・倫理学会会長顧問、比較文明学会名誉理事、非営利一般財団法人京都フォーラム至誠塾長、NPO法人世界遺産アカデミー理事、世界ユネスコ協会・クラブ連盟名誉会長

討論者



近藤 誠一（こんどう せいいち）
東京大学教養学部卒。国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）大使、デンマーク駐箚特命全権大使等を歴任後、第20代文化庁長官。退官後は、近藤文化・外交研究所を設立し、東京大学政策ビジョン研究センター特任教授、慶應義塾大学特別招聘教授、東京芸術大学客員教授などに就任。現在、国際ファッション専門職大学学長、京都市芸術文化協会会長、東京都交響楽団理事長、地球システム・倫理学会会長。TAKUMI-Art du Japon 代表理事、人文知応援フォーラム共同代表。フランスよりレジオン・ドヌール・シュヴェリエ賞受賞（2006年）、平成28年度瑞宝重光章。



山脇 直司（やまわき なおし）
星槎大学学長、東京大学名誉教授。専門は公共哲学、社会思想史。1972年一橋大学経済学部卒業後、上智大学大学院哲学研究科を経て、1982年ミュンヘン大学哲学博士。東海大学文学部文明学科専任講師、上智大学文学部哲学科助教授を経て、1988年東京大学教養学部社会科学科准教授、1993年同教授。1996～2013年3月東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻教授。2004年～2010年ユネスコ主催の地域間哲学対話コアメンバー、2005年～2010年国連大学グローバルセミナープログラム委員。著書多数。



山本 忠通（やまもと ただみち）

日本の外交官、国際公務員。外務省経済局国際機関企画官、総合外交政策局企画課長、在大韓民国日本大使館公使、アメリカ合衆国公使、外務大臣官房広報文化交流部長、在ユネスコ政府代表部特命全権大使等を経て、日本人として3人目の国際連合事務総長特別代表に就任し、国連アフガニスタン支援ミッション代表（国連事務次長）を務めた。アフガニスタン政府より、ジャマールッディーン・アフガニー勲章受章。



鈴木 佑司（すずきゆうじ）

東京大学法学部卒業、同大学院博士課程中退後モナッシュ大学（オーストラリア）、インドネシア大学、マラヤ大学（マレーシア）講師を経て東京大学国際関係論で非常勤、1983年から法政大学教授。ジョンズホプキンス大学客員教授、全米社会科学評議会評議員、日本平和学会会長、日本政治学会、日本国際政治学会等の理事、ユネスコ協会のアジア連盟、世界連盟の会長を歴任、現在日本ユネスコ協会連盟理事長

司会



長谷川祐弘（はせがわすけひろ）

AFICS-Japan 会長。国連事務総長特別代表（東ティモール担当、2004-06年）。日本国際平和構築協会理事長、日本国連協会学術交流担当理事、国連システム学術評議会（ACUNS）東アジア連絡事務所長、広島ピースビルダーズ評議会委員長、日本ユネスコ協会連盟評議員、地球憲章アジア太平洋日本委員会理事。ミシガン大学卒業、国際基督教大学修士（国際行政学）、ワシントン大学博士（国際関係開発論）。1969年から37年間、国連に勤務法政大学教授（2007-13）、国連大学客員教授（2007-15年）。

参加を希望される方は、申し込みを AFICS-Japan (afics.japan@gmail.com 宛て) にて1月31日までにお願いします。その時に、服部氏のご紹介であること、お名前（漢字とローマ字）とメールアドレスをお書きください。以上をお書きの上でお申し込みをいただいた方々には、開催数日前に高瀬千賀子・執行委員 (chikako.takase@gmail.com) から Zoom で行われる会合の事前登録のためのお知らせをお送りします。お手数ですが、そのリンクを辿って事前登録して頂くと、AFICS-Japan の Zoom アカウント名である「元国際公務員」から、当日の会合へのリンク情報をお送りします。配信方法は Zoom に依りますが、インターネットの接続環境と PC、タブレット、スマートフォン等の端末が必要です。なお、参加数には

制限がありますので、先着順にて制限に達し次第、打ち切らせて頂きます。

地球倫理への旅路
力の文明から命の文明へ
服部英二

人類史の1/20000の時間帯に起こったこと

ユネスコにおけるシルクロード調査から「文明間の対話」を、さらに諸文明に「通底する価値」を発信した著者が、文化の多様性とSDGsの基礎となる「間の哲学」に至った知の出会いの道程を語り、人間中心主義をホルネスの認識に転換する地球倫理を提唱する。

定価：本体 2800 円・税 北海道大学出版会

地球倫理への道
通底する価値を求めて

第1章 科学と文化の対話
ユネスコの使命

第2章 通底する価値を探る
「神性」と「聖性」の変遷
「神教」と多神教

第3章 人類文明の多様性
「あわいの世」へ

第4章 メシア思想と
覇権主義

第5章 キリスト教と仏教
の対話

第6章 イスラーム文明との
対話

第7章 ルネサンスとは何か？
第8章 あわいの智へ
オーストリア・ベルクの博士学が
語るもの

第9章 アカデミア賞受賞記念講演
結 京「普遍」から「通底」へ
人類文明の価値と日本の役割

服部英二
北海道大学出版会

C0030 ¥2800E
9784865782257
3 5 1 3 4 1 2 2
1920030030008
1011024000

定価：本体 2800 円・税